

平成29年度第4回 小高区地域協議会会議録

- 1 日 時：平成29年8月25日（金）
午後1時30分～午後3時10分
- 2 場 所：浮舟文化会館 研修室

・小高区地域協議会委員数：15人、当日出席委員：11人（欠席委員4人）

【出席委員名】

山澤 征 会長、 林 勝典 委員、 佐藤 直美 委員、
水谷 隆 委員、 西山 喜代子 委員、 田中 由里子 委員、
石川 清治 委員、 小牛田 一男 委員、 白髭 幸雄 委員、
小林 友子 委員、 杉 重典 委員

【説明職員等】

| | |
|-------------|-----------|
| 小高区役所長 | 紺野 昌良 |
| 小高区地域振興課課長 | 根本 剛実 |
| 同課振興係長 | 門馬 修一 |
| 同課振興係主事 | 相良 晃平（書記） |
| 同課拠点整備係主査 | 村井 洋幸 |
| 同課拠点整備係嘱託職員 | 渡部 友二 |
| 小高区産業建設課課長 | 相良 裕季 |

1. 開 会

○事務局

こんにちは。本日の欠席委員は、
玉川 副会長、橘 委員、只野 委員、半杭 委員です。

委員15人中、本日11人の出席ということで、過半数を超えております
ので、協議書10（2）により、本日の会議は成立しております。

それでは、只今から第4回小高区地域協議会を始めます。

まず最初に、山澤会長からご挨拶をお願いいたします。

2. 会長挨拶

(山澤会長あいさつ)

○事務局

次に、議事に移ります。協議書10(1)により、会議の進行は、会長が行うこととなります。山澤会長、議事の進行をよろしくをお願いいたします。

3. 議事

(1) 会議録署名人の指名

○会長

はじめに、『会議録署名人の選出』を議題といたします。

会議録署名人は、名簿順で小牛田 委員、白髭 委員の二名にお願いします。

(2) 報告事項

地域協議会委員視察研修について

○会長

次に、報告事項①『地域協議会委員視察研修について』を議題といたします。

担当課の説明をお願いします。

(担当課：事務局(相良) 資料により説明)

○会長

それでは、日程を決めたいと思います。皆さんのほうから何か。

○林委員

視察研修は日帰りか。

○事務局

はい、日帰りです。

○会長

10月か11月、皆さんの都合はいかがですか。

(10月が良いと、複数の委員から発言あり)

○会長

ただ今発言がありました、10月24日火曜日としてよろしいですか。

(『異議なし』の声あり。)

○会長

それでは、事務局お願いします。

○事務局

ありがとうございます。

それでは日程は10月24日火曜日で、スケジュールを組んで、9月中旬頃に文書でご案内させていただきます。

○会長

それでは、報告事項①については終了とします。

② 小高区復興拠点施設整備事業について

○会長

次に、報告事項②『小高区復興拠点施設整備事業について』を議題といたします。

担当課の説明をお願いします。

(担当課：小高区地域振興課 資料により説明)

○会長

それでは、ただいまの説明について質問があれば、お願いいたします。

○石川委員

トレーニングエリアについて、トレーナーの配置は考えているか。

○小高区地域振興課

トレーニングエリアについては、トレーナーは配置せずに、器具を置いて活用してもらおう。例えばマッサージ機、バランスをとる機械、ウォーキングができる機械、ヘルストロンなど。

一方でエクササイズエリアについては、指導者等が必要になってくるので、そちらのほうにはトレーナーを配置する。最近ではビデオを見ながらやるようなものもあるので、その辺も工夫しながら行っていきたいと考えている。

○田中委員

多世代交流施設で、イベントや音楽活動をするにあたり、防音に関してどう考えているのか。

もう一点。南2棟と南3棟にカフェと飲食スペースがあるが、こちらの住み分けはどうなるのか。

○小高区地域振興課

まず、多世代交流施設のイベントの防音について、周りに住宅等あるので、配慮する。ただし、年1回の秋祭りに関しては地域の皆さんに説明しながらご協力頂き、開催していきたいと考えている。

南2棟の飲食カフェと南3棟の飲食の住み分けについて、現段階の構想では飲食カフェには飲料、軽食を提供するカフェ、南3棟の飲食については、食事をメインで考えている。具体的にはラーメン屋さんをやっていただけるといふことで、山川さんに接触している。

○小林委員

北2棟の和室にユニットバスがあったと思う。それがなぜシャワーだけになってしまったのか。

○小高区地域振興課

多人数の宿泊を想定したとき、見知らない人が入った湯に入るのは抵抗があると思うし、入る度に掃除するというのは現実的ではない。また、使用の回転を上げ、効率的な利用ができるようにということでシャワールームのみとした。

○小林委員

ここに泊まる人のお風呂はない、シャワーのみということか。

○小高区地域振興課

はい、シャワールームを利用させていただく。

○林委員

浮舟通りは奥まで続いている通路だと思うが、これは屋内か。

○小高区地域振興課

屋外だが屋根はかかっている。

○林委員

この利用価値は考えているのか。パネルを貼るとか、小高区の歴史的なものを紹介するとか。

○小林委員

研修先でも通路を利用していた。

○小高区地域振興課

駅前通りから入る南側については、東側に境界の壁があるので、そのスペースは活用できると思う。

○小林委員

建設費について、これは宅地取得も入っているのか。

○小高区地域振興課

入っていない。建物、造成を含めた中での概算。

○小林委員

前の20何億というのは土地も含めた金額か。

○小高区地域振興課

はい。総事業費を提示している。

○田中委員

道路が2本入っているが、緊急車両は入れるのか。

○小高区地域振興課

駐車場と多世代交流施設の間は十分な広さがある。小高はらっぱと地域マルシェの間は狭く、すれ違いが出来ない状況となっているが、2tトラックを使っている宅配業者は通っているので、緊急車両も通れると思う。

○田中委員

一方通行にしたら良いのでは。

○小高区地域振興課

一方通行も検討したが、現状ではこの道路を利用している地域の住民の方は殆どおらず、旧東北商事側から入って抜ける車が殆どだった。あまりすれ違うことはないということなので、現段階としては地域の皆さんに協力を頂きながら、規制をかけない考え。ただ、状況に応じて必要があれば検討していきたい。

○石川委員

緊急車両が入れる、入れないは、はっきりしておいてもらいたい。

○小高区地域振興課

わかりました。

○田中委員

建物が出来てからの運営はどうなっているのか。

○小高区地域振興課

最終的には指定管理者にお願いするようになるが、市で立ち上げていくということで進めていく。

○西山委員

交流スペースと子育てサロンのところ、幼児用トイレのみで大人用トイレは無いようだが。

○小高区地域振興課

幼児用トイレと書いてあるが、大人用のトイレもある。

○西山委員

使用可能時間と使用料がわかれば教えて頂きたい。

○小高区地域振興課

申し訳ないが、そこまでに至っていない。ただ、週一回休みの年間308日はオープンしていけるように考えている。

○小牛田委員

物品販売所と地域マルシェは一緒にしたほうが、お客さんとしては入り易いと思う。

○小高区地域振興課

これまで検討の中で地域マルシェは、農産品を中心にJAさんの加工品も含めた販売所というイメージ。物品販売所は、今の想定では震災前に小高にあった味を例えばここで販売するであるとか、小高産業技術高校工業系の生徒達の活動の場として考えている。

売るもの、設置目的がマッチしないので分けている。

○小林委員

イベントの時に、保健所の販売許可が出る厨房は施設の中に入らないのか。

○小高区地域振興課

現時点では考えていない。

北3棟・子育てサロン南側にキッチンコーナーがあるが、お母さん達がお子さんと一緒に食べる為に作るような設備として考えている。ただし、おっしゃられたような要望が多いようであれば、保健所に相談していく。

○小林委員

毎回イベントごとに保健所との折衝が大変なので、是非、販売許可が出る厨房が欲しい。

○紺野所長

相双保健所の厳しさはあまりにも過度だということで、申し入れを県にしている。

○会長

その他、何かございませんか。
(『なし』の声あり。)

○会長

それでは、報告事項②については終了とします。

(3) その他

① 小高復興アクション・プラン策定状況について

○会長

次にその他の議題に移ります。

最初に、①「小高復興アクション・プラン策定状況について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(担当課：小高区地域振興課 資料により説明)

○会長

それでは、ただいまの説明について質問があれば、お願いいたします。

○白髭委員

重点プロジェクトに「安心して暮らしやすい生活環境の整備」とあるが、放射能問題については記載がない。どう考えているのかお聞きしたい。

○小高区地域振興課

説明不足だったかもしれない。あくまでも今ご説明したのは、新たに取り組んでいくというようなもの。

白髭委員からご指摘のあった放射能に関しては、継続してやっていくということで捉えていただければと思う。

○田中委員

「みんなで草刈ポイント事業」というのは、具体的にどのように考えているのか。今、まちの空き地の草が問題になっている。地域の人だからと言って勝手に入って草刈するのも問題だろうと思う。

○小高区地域振興課

ポイント事業として出来るか出来ないかを検討している段階で、正確にイメージをお伝えできないが、地域でどうやったら出来るか、各行政区の課題を見つけ、担当部署につなぎながら、どういう形だと出来るかこれから調整する。イメージがなくて申し訳ない。

○佐藤委員

草刈について、人が戻ってこない中で、通いながらの作業というのはかなり難しい。また、戻っている人も高齢者が多いので更に難しくなる。

2から3の集落を合併させて、草刈りの組織を作り上げていくという方法がいいと思う。

○小高区地域振興課

行政区の再編については、我々も最近動き始めているところで、海側で戻ってこない行政区でどう考えているか聞いたところ、当然閉区を考えているということだった。受け入れる行政区の意向もあるかと思い、その地区の方に集まって、まず話し合う機会を持とうということで現在進めている。

単に少ない行政区が集まって直ぐ解決するかというとそうでないと思うので、何れにしろお話の機会は持たなくてはいけないと思い進めている。

○西山委員

最重点プロジェクト2つ目の定住について、企業誘致の状況や震災後小高区に、新たに企業が来たのかを教えてください。

○小高区地域振興課

細かいデータを持っていないが、新しく来た企業といえば菊池製作所と、タニコーの第2工場が動き始めている。

○西山委員

働くところがあれば、20代、30代の人に戻って来ると思う。是非企業を誘致して頂きたい。放射能のこともきちんと説明すれば、理解する方も多いと思う。原町でもいいが、できれば小高に誘致して若い人が戻れるようにお願いしたい。

○小高区地域振興課

南相馬市の求人倍率が一人当たり二社、二倍。人材不足、働く人が不足しているという状況。小高では菊池製作所やタニコーで募集しても定員割れしているのが現実。企業を誘致するには難しい環境というのが担当側の意見だが、我々としては地元を活性化していかなくてはいけないので、企業誘致できるような施策を要望している。

○会長

その他、何かございませんか。

(『なし』の声あり。)

○会長

それでは、その他①については終了とします。

② 次回会議開催日程について

○会長

次に、その他②「次回会議開催日程について」を議題といたします。

事務局からの説明をお願いいたします。

○事務局（相良）

9月は未実施月となっておりますので、次回は10月24日の研修時を予定しています。

○会長

10月24日の研修、皆様のご協力をお願いいたします。

以上をもって、本日の会議を終了いたします。

4. 閉 会 （午後3時10分）

○事務局

それでは、以上をもちまして、平成29年度第4回小高区地域協議会会議を閉じさせていただきます。

ありがとうございました。

平成29年度第4回小高区地域協議会会議録

会議録署名人 小高 一男

会議録署名人 白髭 幸雄